

2022年

8月 11月

いばらき 働き方改革 推進月間



ひとつ
働き方を
変えて
みよう。

できることから
取り組みましょう!



詳しくは [茨城県 働き方改革](#) 🔍

主催：いばらき女性活躍・働き方応援協議会

一般社団法人茨城県経営者協会 / 茨城県商工会議所連合会 / 茨城県商工会連合会 /
茨城県中小企業団体中央会 / 日本労働組合総連合会茨城県連合会 / 茨城県社会保険労務士会 /
茨城県労働局 / 茨城県





いばらき働き方

8月・11月は「いばらき働き方改革推進月間」です。ノー残業デーやテレワーク、時差

「働き方改革」とは？

これまでの仕事の進め方や働き方を見直し、生産性向上を図りながら「働きやすい職場環境の実現」を目指すため、業務の効率化等による所定外労働時間の削減、休暇取得の促進などに取り組むことです。働き方改革に取り組むことで、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の実現にもつながります。



「働き方改革」に取り組むと何のメリットがあるの？

適切な労働時間で働き、ほどよく休暇を取得することは、仕事に対する社員の意識やモチベーションを高めるとともに業務効率の向上にプラスの効果が期待されます。社員の能力がより発揮されやすい環境を整備することは企業全体としての生産性を向上させ収益の拡大や企業の成長・発展につなげることができます。



新しい働き方・休み方が始まっています。

時差出勤やテレワーク、フレックスタイム制のほか、時間単位の年次有給休暇の活用など多様な働き方・休み方を実践し、魅力ある職場づくりに取り組みましょう。

時間単位の年次有給休暇

年次有給休暇の付与は原則1日単位ですが、労使協定等を結べば、年5日の範囲内で、時間単位の取得が可能となります。労働者の様々な事情に応じた柔軟な働き方・休み方に役立ちます。



【厚生労働省働き方改革支援サイト】

≫働き方改革特設サイト（支援のご案内）

URL：<https://www.mhlw.go.jp/hatarakikata/>



≫働き方・休み方改善ポータルサイト

URL：<https://work-holiday.mhlw.go.jp>



改革推進月間



出勤の実施など、働きやすい職場づくりに向けて、できるところから取り組みましょう。

各社の 取組例

働きやすい職場環境づくりに積極的に取り組む「茨城県働き方改革優良認定企業」の事例を紹介します。

CASE 1 ペンギンシステム株式会社 つくば市 情報通信業 従業員数27人



会社を変革! 「攻める総務部」をキャッチフレーズに新たな制度づくりに取り組む

改革1	「固定残業手当」と「変形労働時間制」の導入	▶	残業しなくても固定額の手当が支給されることや、1年を通じて平準的に働くことで、就業時間内に集中して取り組む意識が根付き、1か月1人あたりの平均残業時間が2.6時間となり、働き方改革に取り組み始めた10年前と比べ9割削減。
改革2	プライベートを諦めない多様な働き方	▶	時間単位の年次有給休暇や育児短時間勤務、リモートワークなどの融通が効く多彩な制度により、メリハリある働き方を実現。
改革3	結婚・出産後も長く働ける環境づくり	▶	全社員を対象に育児や介護、仕事との両立を考えるセミナーの実施や、対象者への取得推奨により意識を改革し、男性社員の育休取得につながった。子育てサポート企業として「くるみん認定」を取得。

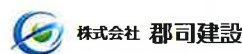
CASE 2 社会福祉法人征峯会 筑西市 医療・福祉 従業員数307人



～最高の笑顔をあなたに～ 笑顔で働ける職場づくり

改革1	事業所内保育施設の運営	▶	女性職員も出産・育児等を理由に退職することなく継続就労が可能になり、離職率は2021年時点で7.3%（産業平均14.2%）。キャリアを中断せず長く活躍できることにより女性管理職も増加。
改革2	職員の意見を反映し職場改善	▶	職員アンケートで組織の課題が見える化し、「魅力あふれる職場づくり委員会」で各施設の職員が定期的に話し合い、職場環境の改善につなげている。職員の幸福度も81.37%と年々向上。
改革3	ICTを活用し業務の効率化	▶	グループウェアの導入により、職員の出退勤等が可視化され職員同士が連携しやすくなった。また、心拍数が検知できる介護ロボット（眠りセンサー）の導入により、職員の夜間巡回の負担が軽減。

CASE 3 株式会社郡司建設 鹿嶋市 建設業 従業員数11人



業界に先駆けて完全週休2日制をいち早く実現!

改革1	土日完全週休2日制の実施	▶	社員の安定雇用のため、日給制ではなく月給制を促進。夏季休暇やGW休暇など多様な特別休暇制度も導入し、メリハリある働き方の実現に努め、離職率は2020年時点で3.3%（産業平均9.2%）。
改革2	最先端のICT活用施工を標準化	▶	ドローンによる3次元測量やICT建機による施工、電子小黒板の活用による写真整理などICTを積極的に活用することにより、作業効率が向上し、1か月1人あたりの平均残業時間は2020年時点で0.3時間（産業平均15.5時間）。
改革3	タイムカードから勤怠管理システム導入へ	▶	出退勤の報告を各現場からスマホでGPS打刻することで、社員は現場への直行直帰が可能になるとともに、労務担当者もリアルタイムに勤務状況の把握や給与の自動集計ができるようになり負担が軽減。

茨城県働き方改革優良(推進)企業認定制度のご案内

茨城県では、多様な働き方や業務の効率化など、すべての労働者が働きやすい環境づくりに向け、「働き方改革」に積極的に取り組む企業、取組が優れた企業を認定し、応援しています。優良企業の認定を受けて、会社の魅力を広くアピールしてみませんか。

認定を受けると
こんなメリットが!!

ご応募はこちら
認定企業の取組
事例も掲載!



- 県HPや県求人サイト「いばらき就職チャレンジナビ」などで認定企業は紹介されます
- 優れた取組は様々な広報媒体やセミナーなどで紹介されます
- 県主催の就職面接会や就職支援イベントなどへ優先的に参加できます
- 県建設工事の入札参加資格審査において加点されます
- 県物品調達等競争入札参加者資格審査において加点されます



いばらき女性活躍・働き方応援協議会会員募集のご案内

茨城県では、企業、関係団体、行政が一体となって誰もが働きがいを実感できる職場環境や、女性が輝く社会の実現を目指して「いばらき女性活躍・働き方応援協議会」を運営しています。本協議会の趣旨に賛同いただける企業の皆様からのご応募をお待ちしています。

会員登録すると
こんなメリットが!!

ご応募は
こちら



- 自社HPや名刺などにロゴマークを利用できます
- 毎月メールマガジンで「女性活躍」や「働き方改革」に関する情報を得られます



いばらき女性活躍
働き方応援協議会

専門家による無料相談窓口

無料の個別企業訪問・セミナー・
講師派遣・常駐相談を実施しています。

茨城働き方改革推進支援センター(茨城労働局委託事業)

TEL. **0120-971-728** 受付時間 9:00~17:00(土日祝除く)

URL: <https://hatarakikatataikaku.mhlw.go.jp/top/consultation/ibaraki.html>

経験豊富な専門家に「働き方改革」の
取組支援を無料で相談できます。

働き方・休み方改善コンサルタント(茨城労働局 雇用環境・均等室)

TEL. **029-277-8295** 受付時間 8:30~17:15(土日祝除く)

URL: <https://jsite.mhlw.go.jp/ibaraki-roudoukyoku/>

経営に関する様々な相談を受け付け
ます。

茨城県よろず支援拠点(公益財団法人いばらき中小企業グローバル推進機構)

TEL. **029-224-5339** 受付時間 8:30~17:15(土日祝除く)

URL: <https://www.ibaraki-yorozu.com/>

お問い合わせ先

茨城県産業戦略部労働政策課 労働経済・福祉グループ

〒310-8555 茨城県水戸市笠原町978-6

TEL. **029-301-3635** 受付時間 9:00-17:00 [土日祝除く] FAX. 029-301-3649

E-mail: rosei1@pref.ibaraki.lg.jp

URL: <https://www.pref.ibaraki.jp/soshiki/shokorodo/rosei/index.html>

茨城県 労働政策課



茨 びより
(茨城県公認Vtuber)

